

地方創生推進交付金・地方創生応援税制のK P I の実績について（令和２年度）

事業名	番号	内容	単位	担当課	区分	28年度	29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	事業の成果	事業の効果	事業の評価	
											事業で得られたノウハウ			
○地方創生推進交付金【単独】 とおのもの・こころ海外 経済交流プロジェクト	1	遠野市の特産品等海外 取引額	千円	六次産業室	目標数値	300	1,000	1,500	1,800	2,000	【事業の成果】 新型コロナウイルス感染拡大により、海外での物産展や商談会が開催できない状況ではあったが、取引事業者に一定量の商品供給は行うことができた。	地方創生に相当程度効果があった	地方版総合戦略のK P I 達成に有効であった	
						実績値	845	10,890	13,750	20,000	8,000			【事業で得られたノウハウ】 海外経済交流事業のノウハウを基に、海外進出を目指す市内事業者の協議会が中心となり、商品開発と新たな販路拡大を図っている。
○地方創生推進交付金【単独】 自動車産業集積化加速 ローカル連携・グローバル 展開プロジェクト	2	市内自動車関連ゴム製 品製造出荷額（増額 分）	千円	商工労働課	目標数値	/	/	/	90,000	90,000	【事業の成果】 自動車関連ゴム製品の物流拠点の整備により、製品の生産から物流までの出荷体制が整った。しかしながら新型コロナウイルスの影響により、一時的な出荷停止等により、出荷額が対前年ほぼ横ばいの6.8億円にとどまった。	地方創生に一定の効果があった	地方版総合戦略のKPIに今後有効性を発揮する。	
						実績値	/	/	/	190,000	0			【事業で得られたノウハウ】 遠野市に整備された物流拠点から、復興支援道路重要港湾釜石港を経由した海外への新たな輸出ルートが確立された。
	3	自動車関連企業 設備 投資額	千円	商工労働課	目標数値	/	/	/	290,000	300,000	【事業の成果】 自動車用ゴム製品の輸出を営む企業の本社移転につながった。また、当初計画の倍を超える設備投資が実施された。	地方創生に相当程度効果があった	地方版総合戦略のKPI達成に有効であった	
						実績値	/	/	/	12,462	694,751			【事業で得られたノウハウ】 自動車関連産業の設備投資を支援することで、関連会社や協力会社の企業立地やデータセンターの設置など好循環が生まれる。
	4	自動車関連企業 現金 給与総額（増額分）	千円	商工労働課	目標数値	/	/	/	20,000	45,000	【事業の成果】 設備投資による生産性向上と雇用確保により、従業員への給与支給額は増加した。	地方創生に相当程度効果があった	地方版総合戦略のKPIに有効であった	
						実績値	/	/	/	30,000	10,000			【事業で得られたノウハウ】 コロナ禍でも自動車関連産業の販路開拓支援や生産性向上を促進させることで、受注増加につながるノウハウを得た。
	5	とおのてくらす&はた らく若者定着促進事業 参加数	人	商工労働課	目標数値	/	/	/	260	480	【事業の成果】 若者人材確保を図るための地域雇用情報の動画等のコンテンツ作成や、I Tを活用した事業所説明会を開催し、人材確保を促進した。	地方創生に一定の効果があった	地方版総合戦略のKPIに有効であった	
						実績値	/	/	/	306	283			【事業で得られたノウハウ】 地元企業紹介用コンテンツの制作や、I Tを活用した事業所説明会の開催により若者定着の推進を図るノウハウを得ることができた。
	○地方創生推進交付金【単独】 日本のふるさと遠野風の丘 しごと創生プロジェクト	6	道の駅「遠野風の丘」 販売額	千円	三セク・ま ち活企画室	目標数値	/	/	/	/	597,266	【事業の成果】 遠野風の丘を遠野らしい特徴を捉えた魅力あふれる空間にリニューアルするとともに、売り場改善研修会やオンラインショップの充実、新商品の開発等を進め、ハードとソフトの両面から当該施設の魅力向上と機能強化に努めた。 また、遠野ふるさと商社の経営課題の整理や経営候補人材の採用準備など、経営基盤強化の着実な実行に向けた取組も進めた。	地方創生に相当程度効果があった	目標を達成できなかったものの、次年度以降のK P I 達成に向けた有効な取り組みができた。
							実績値	/	/	/	/	329,186		
7		地域経済けん引事業者 （ふるさと商社及びふ るさと公社）の販売額	千円	三セク・ま ち活企画室	目標数値	/	/	/	/	800,000	【事業の成果】 地域経済けん引事業者として経営課題の整理や経営候補人材の採用準備など、経営基盤強化の着実な実行に向けた取組を進めた。 また、売り場改善研修会やオンラインショップの充実強化を図ったほか、市内の事業者への新商品開発支援、市内高校生の県内道の駅での試験販売による起業家マインド養成など、地域商社としての取組も実施した。	地方創生に相当程度効果があった	目標を達成できなかったものの、次年度以降のK P I 達成に向けた有効な取り組みができた。	
						実績値	/	/	/	/	414,712			【事業で得られたノウハウ】 ハード・ソフト両面において民間の協力を得て事業を進めたことにより、他との差別化、こだわり、ターゲットなどのコンセプトを明確にすることのノウハウを得ることができた。
8	道の駅「遠野風の丘」 入込数	人	三セク・ま ち活企画室	目標数値	/	/	/	/	/	885,187	【事業の成果】 風の丘を遠野らしい特徴を捉えた魅力あふれる空間にリニューアルするとともに、売り場改善研修会やオンラインショップの充実、新商品の開発等を進め、ハードとソフトの両面から当該施設の魅力向上と機能強化に努めた。 また、遠野ふるさと商社の経営課題の整理や経営候補人材の採用準備など、経営基盤強化の着実な実行に向けた取組も進めた。	地方創生に相当程度効果があった	目標を達成できなかったものの、次年度以降のK P I 達成に向けた有効な取り組みができた。	
					実績値	/	/	/	/	549,235	【事業で得られたノウハウ】 ハード・ソフト両面において民間の協力を得て事業を進めたことにより、他との差別化、こだわり、ターゲットなどのコンセプトを明確にすることのノウハウを得ることができた。			

事業名	番号	内容	単位	担当課	区分	28年度	29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	事業の成果		事業の効果	事業の評価
											目標数値	実績値		
○地方創生推進交付金【広域】 ICT&SIBの活用により健康長寿課と扶助費の増加抑制を可能とする飛び地連携大規模ヘルスケア事業	9	ICTヘルスケアサービスによる5市町の医療費・介護給付費の抑制額（2018年度対比）	百万円	健康長寿課	目標数値	/	/	/	/	/	事業の成果	-	-	-
											事業で得られたノウハウ			
	10	ICTヘルスケアサービスの参加者数（2018年度からの継続参加者含む）	人	健康長寿課	目標数値	/	/	/	/	7,200	10,770	【事業の成果】 健康寿命の延伸、医療費・介護給付費の抑制、地域活性化を目指し、飛び地連携する5市町で取り組んでいる（2年目）。新型コロナウイルス拡大の影響で目標には及ばず、当市の新規参加者は299人、継続参加率は86.6%と高い水準であり、7割を占めるとされる健康無関心層が当事業により行動変容することができた。	地方創生に相当程度効果があった。	目標を達成できなかったものの、次年度以降のKPI達成に向けた有効な取組ができた。
										7,102	10,520	【事業で得られたノウハウ】 事業評価により、参加の決め手の9割が知人や家族、職場といった身近な人からの口コミと判明。また、健康寿命の延伸や医療費等の抑制に必須の歩数の増加には開始から3か月以内の習慣化支援が有効なこともわかった。上記のようなエビデンスに基づくノウハウを得ることができ、事業展開に役立てることができた。		
	11	健康アンバサダー養成人数	人	健康長寿課	目標数値	/	/	/	/	700	700	【事業の成果】 地域の中で正しい健康情報を伝える役割を持つ健康アンバサダーを、当市では新たに47名養成した。新型コロナウイルス拡大の影響で養成セミナーを開催できない市町もあり目標値には届かなかった。	地方創生に相当程度効果があった。	目標を達成できなかったものの、次年度以降のKPI達成に向けた有効な取組ができた。
										821	289	【事業で得られたノウハウ】 身近な健康アンバサダーからの啓発は、健康無関心層へのアプローチに有効性が確認できており、事業の成果を得るためのノウハウを得ることができた。		
○地方創生推進交付金【広域】 高校を核とした新たな人づくり・人の流れづくりプロジェクト	12	「高校を核とした関係人口」の数	人	学校教育課	目標数値	/	/	/	/	2,560	【事業の成果】 広域連携で実施している本事業については、広域プロジェクトで設定した「高校を核とした関係人口の数」の目標数値2560人に対し、1年目実績値が4239人と目標を大幅に上回り、広域プロジェクト全体において目標達成された。	地方創生に相当程度効果があった。	地方版総合戦略のKPI達成に有効であった。	
										4,239	【事業で得られたノウハウ】 本プロジェクトに参画している他の自治体や高校の取組みが情報共有され、事業を推進するうえでノウハウを得ることができた。			
	13	「都市部での地方高校全国説明会」参加者数	人	学校教育課	目標数値	/	/	/	/	2,293	【事業の成果】 広域プロジェクトで設定した「都市部での地方高校全国説明会参加者数」の目標数値2293人に対し、1年目実績値が3456人と目標を大幅に上回った。要因として、コロナウイルス感染症の影響により首都圏開催による対面方式からオンライン開催に変更となったことにより参加者が増加した。	地方創生に相当程度効果があった。	地方版総合戦略のKPI達成に有効であった。	
										3,456	【事業で得られたノウハウ】 本プロジェクトに参画している他の自治体や高校の取組みが情報共有、オンライン開催の場合のプレゼン方法等、事業の成果を上げるためのノウハウを得ることができた。			
	14	「地域課題解決学習全国大会」エントリープロジェクト	件	学校教育課	目標数値	/	/	/	/	322	【事業の成果】 広域連携で実施している本事業については、広域プロジェクトで設定した「地域課題解決学習全国大会エントリープロジェクト」件数の目標数値322件に対し、1年目実績値が556件と目標値を上回り、広域プロジェクト全体において目標達成された。	地方創生に相当程度効果があった。	地方版総合戦略のKPI達成に有効であった。	
										556	【事業で得られたノウハウ】 本プロジェクトに参画している他の自治体や高校の取組みが情報共有されるため、事業を推進するうえでノウハウを得ることができた。			
15	「共学共創ネットワーク」参加自治体・学校数	団体	学校教育課	目標数値	/	/	/	/	60	【事業の成果】 広域プロジェクトで設定した「共学共創ネットワーク参加自治体・学校数」の目標数値60に対し、1年目実績値が70人と目標値を大幅に上回り、広域プロジェクト全体において目標達成された。	地方創生に相当程度効果があった。	地方版総合戦略のKPI達成に有効であった。		
									70	【事業で得られたノウハウ】 本プロジェクトに参画している他の自治体や高校の取組みが情報共有されるため、事業を推進するうえでノウハウを得ることができた。				
○地方創生拠点整備交付金 遠野みらいづくりカレッジ拠点化推進計画	16	レストランの年間収益	千円	生涯学習スポーツ課	目標数値	/	/	/	3,000	4,000	【事業の成果】 1,418千円の実績（目標比35.5%/前年度比69.5%）。新型コロナウイルスの感染拡大防止等の影響により5月、6月、1月～3月に休業した。一方で、感染防止策を講じたうえで、収益拡大策としてマルシェやフリーマーケットを企画・実施した。また、野菜は主に地元産のものを仕入れたことから、地元生産農家の収益向上に寄与した。	地方創生に相当程度効果があった	地方版総合戦略のKPIは達成出来なかったが、交流人口拡大等により地域の活性化に有効であった	
									2,040	1,418	【事業で得られたノウハウ】 レストランの通常営業は新型コロナウイルスにより深刻な影響を受けたものの、地域で人気を博している若手生産農家が栽培するミニトマト等を積極的に使用することで、持続可能な農産物生産に貢献できたものとする。			

事業名	番号	内容	単位	担当課	区分	28年度	29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	事業の成果		事業の効果	事業の評価
											事業で得られたノウハウ			
	17	レストランの年間利用者数	人	生涯学習スポーツ課	目標数値				3,000	4,000	【事業の成果】 1,537人の実績（目標比38.4%/前年度比65.3%）。新型コロナウイルスの感染拡大防止等の影響により5月、6月、1月～3月に休業した。一方で、感染防止策を講じたうえで、交流人口拡大策としてマルシェやフリーマーケットを企画・実施するとともに、地域の保育園・小学校によるピザ作り体験会や、高校生のSDGs実践活動・伝統野菜を活用したメニュー開発の場として活用されるなど、利用者の年齢層の幅が広がった。	地方創生に相当程度効果があった	地方版総合戦略のKPIは達成出来なかったが、交流人口拡大等により地域の活性化に有効であった	
					実績値				2,355	1,537	【事業で得られたノウハウ】 レストランの通常営業は新型コロナウイルスにより深刻な影響を受けたものの、コロナ対策を十分に確保したうえで、レストランが居る施設全体を活用したマルシェのイベントを開催することで、レストラン利用への波及につながった。			
	18	地場産品を活用した特産品開発件数	件	生涯学習スポーツ課	目標数値				1	1	【事業の成果】 地元農産物を活用したパウンドケーキを開発し、レストランのメニューのみならずマルシェ等のイベントでも販売し好評を得ている。	地方創生に相当程度効果があった	地方版総合戦略のKPI達成に有効であった	
					実績値				2	1	【事業で得られたノウハウ】 成果物を他の場所（道の駅等）での販売するには食品衛生基準を満たす加工場の確保が不可欠。販路拡大に向けての課題（場所、設備投資等）となっている。			
○地方創生拠点整備交付金道の駅「遠野風の丘」魅力アップ事業	19	道の駅「遠野風の丘」販売額	千円	三セク・まち活企画室	目標数値					597,266	【事業の成果】 リニューアル工事により全国モデル道の駅としてゲートウェイ機能を拡充した。改修により施設床面積が改修前の1.3倍となったことで、研修室やチャレンジショップスペースなども新設することができた。当該施設を活用し市内商工業者の販路開拓支援など、販売力強化と城内経済の好循環を目指す。	地方創生に相当程度効果があった	目標を達成できなかったものの、次年度以降のKPI達成に向けた有効な取り組みができた。	
					実績値					329,186	【事業で得られたノウハウ】 工事期間中、仮設店舗営業や新型コロナの影響による販売額の落ち込みはあったものの、直営レストランのメニュー開発及び販売戦略など施設オープンに向けた取組に注力した。			
	20	道の駅「遠野風の丘」入込数	人	三セク・まち活企画室	目標数値					885,187	【事業の成果】 リニューアル工事により店舗内は、曲り家をイメージした遠野らしい趣のある施設に生まれ変わった。当該施設を通じて当市の持つ魅力を発信していくことで、リピーター獲得しながら交流人口の拡大を図っていく。	地方創生に相当程度効果があった	目標を達成できなかったものの、次年度以降のKPI達成に向けた有効な取り組みができた。	
					実績値					549,235	【事業で得られたノウハウ】 仮設店舗営業やコロナの影響により入込が落ち込んだ。仮設店舗営業のなかで感染症予防対策を実施しながらきめ細かいサービス提供を行うことができた。屋外テントを活用しながら販売・飲食スペースの確保に努めた。			
	21	遠野ふるさと公社・商社の販売額	千円	三セク・まち活企画室	目標数値					800,000	【事業の成果】 遠野風の丘のリニューアルにより、インフォメーションコーナー及び情報提供スペースの再配置を行った結果、利用者にとって分かりやすい情報提供が可能となった。エントランスホールには、市内観光施設やイベント紹介など、パネル展示スペースなども設けたことで、これまで以上に遠野市の観光振興の拠点施設として機能が向上した。	地方創生に相当程度効果があった	目標を達成できなかったものの、次年度以降のKPI達成に向けた有効な取り組みができた。	
					実績値					414,712	【事業で得られたノウハウ】 当該施設を拠点として、市街地及び主要観光施設などへの観光客の誘導施策等に積極的に取り組むことで交流人口の拡大を図っていくとともに、城内経済の活性化に寄与していかなければならない。			
○地方創生応援税制企業支援による若者しごとサポート事業	22	奨学金返還支援数	人	商工労働課	目標数値				10	10	【事業の成果】 奨学金返還支援補助等の実施により、市内中小企業の若者人材確保及び地元定着を促進した。	地方創生に相当程度効果があった	地方版総合戦略のKPI達成に有効であった	
					実績値				16	11	【事業で得られたノウハウ】 奨学金返還支援補助のほか、若者人材確保に向けた関連施策との連携を構築することができた。			
	23	新卒者地元就業者数	人	商工労働課	目標数値				35	36	【事業の成果】 高校生・大学生を対象にした企業見学会や職場体験、就職説明会の実施により、目標値を超える地元就業が図られた。	地方創生に相当程度効果があった	地方版総合戦略のKPI達成に有効であった	
					実績値				41	47	【事業で得られたノウハウ】 若者雇用確保・地元定着に向け、地元企業に対する認知度・理解度向上のための取り組みが充実した。			